



内訳

日本赤十字社会費

765,191円

市社協賛助会費

625,550円

地区社協賛助会費

351,200円

「募金はしたけれど、何に使われているのかわからない」との質問が寄せられたので、主な使途について説明します。

★ 日本赤十字社会費とは

日本赤十字社の活動へのご支援をいただける方を会員と呼び、ご寄付を「会費（活動資金）」といいます。

『主な使途』

- ① 災害救護活動として、災害が発生するとただちに救護班を派遣し、救護所や避難所での診察、こころのケア活動などを実施するとともに迅速に救護物資を届けられるように緊急セットを備蓄しています。
- ② 高齢者・子ども・障がいのある方々の自立を支援するため、介護・食育・訓練などを多くのボランティアの協力のもと行っています。
- ③ 災害救護や国際救援など幅広く活躍できる看護師を養成しています。

★ 市社協賛助会費とは

市社協の活動に賛同していただける市民等の皆様に会員となっていました。また、福祉事業の支援をしています。また、その会費を財源に皆様の身近な地域の福祉事業の支援をしています。また、仲間づくりの輪を広げています。

- ① ふれあい・いきいきサロンなど高齢者や子育て中の親子が近隣で集う仲間づくりの輪を広げています。
- ② 茶会を開き、参加者間の交流の場となっています。
- ③ 広報紙「まごころ」を年3回発行し、地区の情報を届けています。
- ④ 出前映画会を開催し、終了後はお茶会を開き、参加者間の交流の場となっています。



② ボランティア活動の紹介や研修等を行なうボランティアセンターを運営しています。

③ 有料の会員制による「ふれあいサー

ビス」を通じて、高齢や障がい等により家事援助や買い物、通院の付添い等を必要とする人を支援しています。

★ 地区社協賛助会費とは

星が丘地区社協の活動に賛同しているだける地区住民の皆様に会員となつていただき、その会費を星が丘地区的各種団体の福祉活動に助成したり、映画会の開催等しています。

『主な使途』

- ① 地域団体の福祉活動を助成するとともに高齢者や子育て中のお父さん・お母さんの交流の場として「いこいの広場」・「サロン」・「認知症カフェ」等の開催を支援します。



横山いこいの
広場の様子

茶話会での
ひとこま

意味だそうです。
地区社協の福祉コミュニティ形成事業としてのスタートで、目的は「子どもが一人でも安心して来ることができる居場所づくり」で低額の食事提供や英会話教室を通して、地域の人々つながることや、高齢者や障がい者が気軽に立ち寄れる居場所づくりを目指しています。

『ちつちつな可愛い女の子』といった意味だそうです。
地区社協の福祉コムニティ形成事業としてのスタートで、目的は「子どもが一人でも安心して来ることができる居場所づくり」で低額の食事提供や英会話教室を通して、地域の人々つながることや、高齢者や障がい者が気軽に立ち寄れる居場所づくりを目指しています。

「一人での食事はさみしいな」と思っている皆さん、どうぞ気軽に出てかけたりました。
9月10日（日）から本格スタートとなるこの日のメニューは豚丼、サラダに味噌汁でした。50食用意した食事は全て売り切れとなりました。8月は開催せず、9月10日（日）から本格スタートとなりました。

7月9日にプレオープンしました。

7月9日にプレオープンしました。当日はあいにくの雨模様となりましたが、星が丘小学校体育館において、児童138名・指導者・協力をいただいた大人を含め総勢221名の参加人数でした。

子ども達は終了後、修了書をもらいました。当日はあいにくの雨模様となりましたが、星が丘小学校体育館において、児童138名・指導者・協力をいただいた大人を含め総勢221名の参加人数でした。



今後の事業予定

☆高齢者顕彰

10月22日（日）

於：星が丘フェスティバル

☆ひなまつり茶話会

2月28日（水）

於：星が丘公民館

☆公民館まつり（模擬店）

3月3日（土）・4日（日）



第31回
10月22日（日）開催

◇ 内 容…
英会話教室 午前10時半より
食事 午前11時半～午後1時

◇ 開催日…毎月第2日曜日
（ピッコリーナ）



◇ 内 容…
ピッコリーナ食堂 を育てていて欲しいな、と思っています。

「一人での食事はさみしいな」と思っている皆さん、どうぞ気軽に出てかけたりました。

9月10日（日）から本格スタートとな

題になっています。一般的には、「様々な事情で、家庭で十分に食事がとれない子どもや、両親が働きに行つていて一人で食べなければならない子どもに食事を提供し、子どもが安心して食事をしたり過ごしたりできる場所づくり」として始まります。

その「こども食堂」がいよいよ星が丘地域にもオープンしました。その名も「星が丘ピッコリーナ食堂」です。

ピッコリーナとは、イタリア語で

『ちつちつな可愛い女の子』といった意味だそうです。

地区社協の福祉コムニティ形成事業としてのスタートで、目的は「子どもが一人でも安心して来ることができる居場所づくり」で低額の食事提供や英会話教室を通して、地域の人々つながることや、高齢者や障がい者が気軽に立ち寄れる居場所づくりを目指しています。

「一人での食事はさみしいな」と思っている皆さん、どうぞ気軽に出てかけたりました。

9月10日（日）から本格スタートとな

った。当日はあいにくの雨模様となりましたが、星が丘小学校体育館において、児童138名・指導者・協力をいただいた大人を含め総勢221名の参加人数でした。

子ども達は終了後、修了書をもら

いました。

うなど大変有意義な時間でした。

交通安全部の会では、毎年同様なスクールを行なっています。冬には

交通安全映画会を行ないます。奮って

ご参加ください。

子ども達は終了後、修了書をもら

いました。

うなど大変有意義な時間でした。

交通安全部の会では、毎年同様な

スクールを行なっています。冬には

交通安全映画会を行ないます。奮って

星が丘地区 地域づくり部会だより (介護保険・総合事業) No.4

問い合わせ先: 星が丘高齢者支援センター TEL. 758-7719

①市の給食サービスを届けた時、応対が無かつたので、市へ通報し発見された。

②近所の人が居間の電気が点いたまままで雨戸が閉まらないことが気になり、市へ通報し発見された。

③親類の方から連絡が取れないと、センターに通報し発見された。

孤独死の事例の一部

- 地域の実情について星が丘高齢者支援センター(以下センターといふ)より過去10年間で「孤独死」が8件あつたと報告されました。

課題① 孤独死



緊急通報サービスを利用しましょう



地域づくり部会とは・・・

介護保険の改正を受け、高齢者が地域において必要な仕組みづくりについて22人の部会員、星が丘高齢者支援センター、生活支援コーディネーター(市社協)で構成されています。



あなたが元気な毎日を送るために今できること
~孤独死がなくなる地域を目指して~
元気な毎日応援委員会

地域に求められるることは・・・

- (イ) 不動産取得税や固定資産税の減額特例がある。
- (ア) 3世代同居など複数世帯同居のリフォームに係るローン控除や税額控除がある。
- (イ) 3世代同居へ支援を行う。
- (イ) 3世代住宅購入時には、国土交通省で次の事業があります。
- (ア) 3世代同居へ支援を行う。
- (ア) 3世代同居など複数世帯同居のリフォーム支援を行う。
- (ア) 3世代同居に応じた住宅リノベーション化事業
- (イ) 3世代同居など複数世帯同居のリフォームに係るローン控除や税額控除がある。
- (イ) 不動産取得税や固定資産税の減額特例がある。

地域の対応として・・・

- 地域の実情について星が丘高齢者支援センター(以下センターといふ)より過去10年間で「孤独死」が8件あつたと報告されました。

意見に対する話

- 地域で集まる場が少ない。話し相手がないない孤独な高齢者が増えている。
- 空き家等を利用して解決して欲しい。

課題③ 地域で支え合い

- 要介護4・5と認定されている65才以上の人に介護保険のサービスを利用せずに在宅介護している人に、慰労金を支給している。

意見に対する話

- 要介護4・5と認定されている65才以上の人に介護保険のサービスを利用せずに在宅介護している人に、慰労金を支給している。

意見に対する話

- 自分が高齢になつた時、近所や家族と仲良く相談し合いながら生活したい。また、認知症や一人暮らしになつても自宅で生活したいと思つてゐる人が多い。

課題② 自宅で介護



去る、5月20日(土)及び7月15日(土)に地域づくり部会が、星が丘公民館で開催され、地域の課題に対する意見や話し合いを行い地域で出来ることは何かを考えました。

住民サービス(通所型)とは・・・

星が丘地区住民主体サービスの情報
交換会が開催されました

8月23日(水)於: 星が丘公民館

助け合いながら、軽体操やレクリエーション等を定期的に通う場として活動しています。

星が丘地区では、左の表のとおり6ヶ所で住民主体サービス(通所型)を行っています。日頃の課題や情報等について意見交換をしました。

主な意見

- 軽体操前の体調確認はどうしていますか?
- レクリエーションの工夫はどうしていますか?
- 脳トレゲーム方法など

皆さんからは、他団体の活動状況や課題の共有が出来て参考になったとのことでした。

主な意見

- 軽体操前の体調確認はどうしていますか?
- レクリエーションの工夫はどうしていますか?
- 脳トレゲーム方法など

主な意見

- 軽体操前の体調確認はどうしていますか?
- レクリエーションの工夫はどうしていますか?
- 脳トレゲーム方法など

- 1 地域における見守り体制の推進
- 2 訪問型住民主体サービスの創設
- 3 地域の人材発掘
- 4 星が丘地区全体での福祉の取り組みを検討する



「地域とのつながりと食べることが元気の源です!」川崎 洋子さん

千代田に住む、川崎洋子さんは、要支援状態となる前に、高齢者支援センターで実施する基本チエックリストを受けて、機能の低下などが確認されたので、住民主体サービスに参加しています。

千代田に住む、川崎洋子さんは、要支援状態となる前に、高齢者支援センターで実施する基本チエックリストを受けて、機能の低下などが確認されたので、住民主体サービスに参加しています。

住民主体サービスの集いの場



団体名	会場	開催時間	内容
① 千代田4丁目いきいき百歳体操	千代田4丁目自治会館	毎週 土曜日 午前10時~正午	いきいき百歳体操・茶話会
② サロン葉月	千代田7丁目自治会館	第1・3 金曜日 午後1時30分~3時30分	軽体操・茶話会
③ いきいきの会	横山2丁目自治会館	毎週 火・土曜日 午前10時~正午	いきいき百歳体操・映画 茶話会
④ おたがいさまの会	星が丘4丁目自治会館	第2・4 木曜日 午後1時30分~3時30分	いきいき百歳体操・歌 バタカラ口腔体操
⑤ ひばりカフェ	千代田6丁目自治会館	第2・4 火曜日 午前10時~正午	いきいき百歳体操・茶話会
⑥ つくしんぼう	相模原市立星が丘デイサービスセンター	第1・3 木曜日 午後1時30分~3時30分	軽体操・ゲーム・歌

住民主体サービス(通所型)実施状況一覧表